

学 校 紹 介

天栄村立大里小学校

6年 常松 美帆



校長 小泉 旬一

児童数 111名

私たちの学校は、天栄村の南部、国道二九四号線沿いにある自然に囲まれた学校です。近くには、丹波たて山という山があり、毎年秋になると全校児童で登ります。
全校生百十一人の小さい学校なので、清掃は、たてわりの班でやっています。校庭のすみに観察園があり、あさがおのトンネルやひまわり、小豆、大豆、へちま、さつまいもなどを育てています。
私たちは、「考える子」「根気強い子」「明るい子」の三つを目標に、毎日を力いっぱい、そして楽しく学校生活を送っています。
四年生以上は、夏休みになるとすぐにある球技大会のため、毎日先生方の



ローラースケート場で体力づくり

指導を受け練習していました。その結果、岩瀬管内の球技大会では、女子のミニバスケットが優勝できました。児童の数は少ないけれど、「がんばればできる」ということがわかりました。
二学期には、村内水泳大会や陸上競技大会があります。これには五、六年生が出場するので、球技大会での力を今度は水泳や陸上に、もっともつとだしきってみたいと思います。
全校での「みんなの時間」には、七夕祭りや秋のお祭りのつどい、昔の遊び、いも煮会などがあります。七夕には、学年ごとに大きな竹にかざりをつけ、願いごとをたくさん書いてつけます。みんな自分の願いごとを書いて楽しそうでした。秋のお祭りは、二学年

三島町立西方中学校

3年 鈴木 弘美

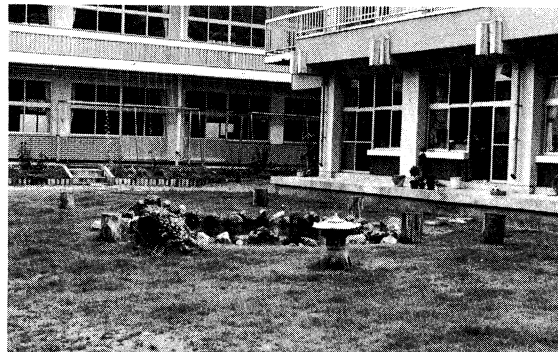


校長 高久 利美

生徒数 41名

わたしたちの学校は、「ふるさと運動」で有名な大沼郡三島町にあります。静かで豊かな流れの只見川と山々に囲まれた美しい自然の中で、わたしたちは楽しい学校生活を送っています。
校舎と体育館の間には、先生方や先輩の手造りの庭があります。緑の芝生が一面に敷きつめられ、真中の池では、近くの堤や川から釣ってきたコイやフ

で一つずつおみこしをつくり、神社までかついでいきます。その時は、お年よりもみんな道路にて、私たちに声援を送ってくれます。このような行事は、私たちが計画し実施するのもあります。全校生仲良くすごすことが多いので、とても楽しいことです。



手造りの憩の広場

ナ、それにヤマメが元気に泳いでいます。お昼休みは、池の魚を見ながらみんな楽しく語り合う憩いの広場になります。
全校生四十一名というとても小さな学校ではありますが、部活動、陸上、水泳、スキーと何事にも全員参加でがんばっています。特に、水泳は郡大会で七連勝という記録があり、今年もこ

また、学校にローラースケート場があり、クラブ活動や体育の時間などにローラースケートやスケートボードを楽しむながら、体力づくりに役立っています。
これからも、みんなで力をあわせ、明るい学校を築いていこうと思います。